

ESGの視点	重要課題 （マテリアリティ）	SDGs	取組項目	アクションプラン	目標(KPI)	目標値	実績/評価
E 環境	環境に配慮した事業の遂行	   	脱炭素の推進	CO2 排出量の削減	施工高あたりのサプライチェーンGHG年間排出量	2024年度/77期比減	・ 2025年度78期：売上高に対して1,238.1 t /億円の実績で 2024年度77期比37.8%減となりました
				廃棄物処理金額(排出量)の削減	施工高あたりの廃棄物処理金額	前年比減	・ 78期：1,784kg/億円の実績で77期比 21.0%の減少となりました
				社有物件の省エネシステム、設備の導入	新規設置件数	2 件	・ 4 件 再エネ化とコスト削減を実施 ・ 新日本橋ビルディング ・ CIRCLES神田駅前 省エネ設備の導入（共有部照明LED化） ・ 祖師谷グリーンヒルズ Jークレジットを用いてCGSによる発電分をグリーン化 ・ シーパンス
			木材活用事業への取組	木造・木質建築プロジェクトへの関与の増強	木造・木質建築、改修案件の取扱件数	1 件	・ 2 件 旧太田家住宅復原工事 みつばち保育園
			再生可能エネルギー事業の推進	太陽光発電の継続実施	太陽光年間発電状況	発電実績を報告	・ 総発電量 78期：2,702,070KWhの実績となりました
S 社会	品質の確保と技術の向上	  	技術力の向上	業務遂行上の創意工夫の奨励	馬淵知財※認定件数 ※特許・実用新案に準ずるものとして 技術提案を社内認定する制度	1 件	・ ケーブル保持具 の 1 件の認定をしました
			顧客満足度の向上	官民顧客評価値の向上	官・民、建築・リニューアル・土木、 点校等のカテゴリ別の評価総合点	前年平均以上	・ 78期平均：官庁82.0点・民間94.1点 と前年より僅かに減少しました ・ 多くの外部表彰を受賞しました 交通省関東地方整備局表彰 工事成績優秀企業認定 横浜グランドスラム企業表彰 表彰状受理 計29件(上記含)
	働き甲斐のある職場の実現	 	ワークライフバランスの推進	労働時間の削減	工事部門月間平均休日取得日数	前年比増	・ 工事部門 11.95日/月（前期比 1.39日/月 増加）となりました
			安心・安全な職場環境の整備	職場環境改善につながる制度の導入、 設備の導入・改修	制度の導入、設備の設置、改修状況	実施状況を報告(定性)	・ 本社内（オフィス・更衣室・会議室）備品を新規購入品に入替（机・棚） ・ 本社内 ミーティング場所の増加・レイアウト変更 ・ 給与明細の配信方法を変更（セキュリティ強化） ・ 育児休業等取扱規則の変更(柔軟な働き方を実現するための措置) ・ リファラル採用規程の制定 ・ バルスサーベイ開始（若手社員向け） ・ ISO内部監査 記録を紙ベース＋押印から電子化＋承認フロー化
				重篤災害の撲滅	重篤災害発生件数	ゼロ	・ 継続した安全対策を実施し、重篤災害の発生はありませんでした
	地域社会への貢献	   	C S R 活動	工事現場周辺のイメージアップ活動の実施	活動状況	実施状況を報告(定性)	・ 作業所仮囲いにまちかど障がい者アートギャラリーを 1 件実施し 障がい者の方の作品発表の場として利用していただきました ・ 作業所仮囲いに安全標語やイラスト等を掲示しイメージアップに努めました ・ 日常業務の一環として各作業所で工区周囲の清掃活動を実施しました ・ 一部作業所での自動販売機の売上手数料を 『横浜市水のふるさと道志の森基金』へ寄付しました ・ デジタルサイネージを用いて工事情報の発信と利便性への貢献を実施しました
				地域環境活動への参加	参加回数、参加延べ人数	実施状況を報告(定性)	・ 直轄国道におけるボランティア清掃を 5 回実施し延べ50名が参加しました ・ 沼津市牛臥地区海岸の清掃活動を社員及び協力業者計39名にて実施しました ・ 横須賀市大滝町で交通整理を実施しました
G 企業統治	コーポレートガバナンス の強化	  	コンプライアンスの徹底	コンプライアンス教育、研修の実施	コンプライアンス研修受講率 (講習出席者/講習対象者)	100%	・ 研修受講率 100%（43名）となりました
			リスク管理の徹底	B C P 訓練の徹底	訓練結果に基づく課題抽出と改善実施	一項目以上	・ BCP訓練実施(2025年9月30日) 訓練にて課題を4項目抽出しました 事業継続計画書を見直し改定して改善を実施しました 事業継続計画書改定(2026年3月1日)
	パートナーシップ	  	協力業者との連携	技能者の育成	Mzecマイスター※の認定者数 ※協力業者の中から優良職長を 認定する制度	10人以上	・ 78期認定者：計20名
				協力業者への技能訓練・教育の実施	各種特別教育の実施件数、参加延べ人数	実施状況を報告(定性)	・ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育実施 4 名受講